

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2023年4月25日
第6号

チベット人のホストファミリー アジア人の親密さ 2ー 土田衣織



チェキが3歳のときにチベットから移住してきた

アメリカに渡ってきたという。チベット語を教わり、日本語を教えた。チェキとは今でも連絡を取り合っている。
アジア系の食事を出してもらえた。お米はタイ米だった。

連日パーティで交流

ホストファミリーたちが毎日のようにパーティを計画し

米国ホームステイ 語学研修報告 (4)

ホストファミリーはチベットから移住した。ホストファミリーはチェキのときにア



マシユマロ・パーティのたき火を囲んで。

てくれて交流を楽しむことができた。映画を見たり、カラオケをした。カラオケで知っている曲はみんなで合唱になった。私はジャスティン・ビーバーの「ラブ・ユアセルフ」を歌った。会話は聞き取れたら、イエスカノーで答え、ほとんどコミュニケーションは成立したが、もつと英語力があれば、思いを十分伝えられたと思う。

音楽好きなホストファミリー 週末は生徒でパーティ楽しんだ 2ー 田村茜宝

ホストファミリーは音楽好きな一家で地下室にオーディオ機材があり、ホストファミリーのウォーカーはピアノが上手く、弾き語りも披露してくれた。週末は誰かの家でホストファミリーたちがパーティを開いてくれた。映画、カラオケ、ダンスゲーム、ウノ、ボードゲームをしたり、トランプにも行った。

この研修中、英語のリスニング力は上がった気がする。そして、ひたすら文化の違いを楽しんだ。「大丈夫大丈夫!」「じゃあ大丈夫だ」という勢いで様々な経験ができた。



ホストファミリーのウォーカーと



氷にメープルシロップをかけて食べるデザート。



ホストファーザーに味噌汁とお茶漬を作った。



和食レストラン「湖都」の食事。



ハンバーガー屋さんで。



メープルシロップの工場。

アメリカの高校生の自由度の高さ(車の運転、子どもだけでパーティをするなど)を味わうことができた。